

# FURUTECH

## Review

Audio Accessory

2013 AUTUMN 150 - JAPAN

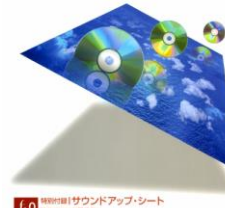
Audio Accessory

ありがとう 創刊150号記念

本誌が選出する世界のトップブランド

「評論家の証」と私が愛する銘柄

●オーディオ・アクセサリー・オーディオ・アクセサリー・オーディオ・アクセサリー



J.C. 特別付録! サウンドアップ・シート  
2013 AUTUMN 150

PSR

AA アクセサリー  
Special Issue



### FURUTECH FI-48 (R)

¥17,850

ハイエンドグレードIECコネクタ

**SPEC** ●電極部:非磁性ロジウムメッキ純銅素材α-薄体 ●結線:ネジ止め式 ●仕様:10A 250V / 15A 125V AC ●ケーブル適応径:6.0mm ~ 20.0mmφ ●ワイヤー適応径:5.5mm (10AWG) max. ●サイズ:44.0mm (本体長) × 40.5mmφ × 78.5mm (全長)

### FI-48M (R)

¥17,850

ハイエンドグレード電源プラグ

**SPEC** ●電極部:非磁性ロジウムメッキ純銅素材α-薄体 ●結線:ネジ止め式 ●仕様:15A 125V AC ●ケーブル適応径:6.0mm ~ 20.0mmφ ●ワイヤー適応径:5.5mm (10AWG) max. ●サイズ:40.2mm (本体長) × 40.5mmφ × 75.1mm (全長)

Photo by 田代法生



切り売り電源ケーブルFP-3TS762 (¥7,245 / m) と、オーディオグレード・電源ケーブル用ロジウムメッキYラグ端子FP-209-10 (R) (¥2,940 / 10個組み) を組み合わせて、オリジナルの高音質ACケーブルが完成!

●レポート 炭山アキラ  
Akira Sumiyama

## 最高峰端子の弟モデルとして、新たな意匠を加えて洗練化、フルテックの最新電源プラグとIECコネクタの音質を検証

最上級の構成を引き継ぎつつさらなる進化した高CP端子が登場

フルテックの電源プラグ類というと、世界のハイエンド・ケーブルメーカーから引き合いがあるという、カーボン・ハウジングのFI-50シリーズが究極だが、この度、そのすぐ下のランクというべきFI-48シリーズが登場した。導体は、特殊な低温処理と電磁界処理が施された純銅α-導体のロジウムメッキ仕上げ、ハウジングは強靱な肉厚の非磁性ステンレスで、ずっしりと重く、いくら叩いてもまったく鳴かない。本体はナイロンとグラスファイバーに加え、特殊なセラミックとカーボンのパウダーを配合したFRPで、ここはFI-50と同等といつてよい。

同社の特許技術「アースジャンパー」とは、ハウジングの止めネジをアースへ落とすための小さな金具で、たったこれだけのものが大きな役割を果たしている。電気回路周りに、浮遊した金属を置かないというのは腕の良い回路技術者にとって常識というべきもので、こういった積み重ねが音質向上に欠かせないのだ。FI-48ではそれをさらにスケールアップした「ショートリング機能」を採用、ハウジング全体の電位差をなくすことに成功している。また、これも同社の独自の「ワイヤー・ロッキング機構」は、芯線を締めつける金具部分を軽く湾曲させること

で接触面積を広げ、しっかりとホールドさせるというものだ。適応するケーブルの外径は6 ~ 20mm、芯線の断面積は5・5mm<sup>2</sup> (10AWG) という極太の線まで受けつける。

音楽が積極的に前へ出てきて安定した奥行き深い音に驚いた

今回は同社の切り売りケーブル、FP-3TS762に取りつけて聴いてみることにした。α-導体による12AWG (4・92スケア) という、極太の芯線を持つシールドつきの高信頼の電源ケーブルである。パワーアンプのケーブルを試聴室レファレンスと取り替えて聴いたが、クラシックは一聴してどっしりと腰が据わり、音楽が積極的に前へ飛び出してくる。しかし押し一方のサウンドではなく、奥行きも深さ、音場の広さも驚くべきだ。ジャズは音像に根が生えたように安定し、ウッドベースががっちり締まった筋肉質のサウンドに変貌した。ポップスは、歌い手が大地に脚を踏みしめて歌うようになる。

今回はもう一本、別の電源ケーブルに取りつけたものも確認のために聴いてみたが、少しずつきりと伸びやかになったことが伺えるくらいで、爽快で積極的なサウンド傾向は共通だった。これは明らかに、FI-48シリーズで両端を揃えた効果が断定してよいだろう。素晴らしいプラグが出現したことを喜びたい。